

令和3年度事業報告

1 概況

令和元年12月に中国武漢市で感染が確認された新型コロナウイルス感染症は、現在も収束することなく、私達の生活や社会経済活動に大きな影響を与え続けています。

昨年4月に発出された3回目の緊急事態宣言はなかなか解除されることなく、9月末までの約半年間の長期にわたりました。その後ワクチン接種者の増加などにより感染者数は減少しましたが、今年に入って変異株により再び感染が拡大しまん延防止等重点措置が発出されました。このように、ウイルスの変異により流行の波が繰り返され、出口の見通せない状況が続いています。

会員の就業についても、会館等の夜間貸出停止やイベントの中止などにより就業に影響を及ぼしております。また、変異株オミクロンウイルスの流行により少なくない数の会員も感染したほか、就業先の利用者や職員の方の感染により就業に影響を受けた事例もあります。

センターの事業についても、人と人の接触の機会を極力抑え感染拡大防止を図るため、予定された総会をはじめとする各種会議や交流事業が大きな制約を受けることになりました。

一方で、感染症の流行の長期化に伴い、感染症対策も進み「ウィズコロナ」の考え方に基づく「新しい生活様式」も定着してまいりました。こうしたことから、落ち込んだ受注実績が回復するとともに、会員数も増加傾向が続いております。

このような厳しい状況にありますが、令和3年度もいくつかの新たな取組を実施しました。就業開拓の分野では、寺社仏閣が多い文京区の特徴を踏まえ、区内約150の寺社仏閣を訪問し新たな就業先発掘を図りました。また、勤労者共済会を通じた就業先拡大チラシの配布に加えて、富坂産業協会及び文京区商工協会の協力を得て就業先拡大のチラシの配布を実施しました。また、新規請負事業としては、区報ぶんきょうの一部地域での配付や東京オリンピックパラリンピックに関連した業務もいくつか請け負っております。さらに、会員増強の面では、昨年11月より新入会員入会キャンペーンを実施しました。

以上の取り組みを行った結果、請負事業の契約金額は約3億8,030万円、前年度比較ではプラス3,437万円で9.9%の増、シルバー派遣事業の実績を加えますと、契約金額は約4億3,277万円となり、契約金額が4億円を超えました。会員数は1,210人で、対前年度比57人増加し、会員の就業につ

いては一人が年間に一回以上就業した就業実人員数は913人で、就業率は75.5%となりました。

2 目標別取組状況

① 就業機会開拓の推進

より多くの区民や事業所等にセンター事業の周知向上をはかるため、文京区及び文京区社会福祉協議会や文京区町会連合会、地区町会、文京区高齢者クラブ連合会の協力を得ながらPRに努めました。

文京区に対しては、区役所各部署に対して派遣事業も含めた営業活動を実施するとともに、政策目的随意契約の働きかけを行いました。こうした取組により、コロナ禍で配布が困難になった「区報ぶんきょう」配付事業を受託したほか、オリンピックパラリンピック関連の業務もいくつか受注しました。

また、文京区勤労者共済会、富坂産業協会及び文京区商工協会に加盟する企業・団体に対し就業先拡大チラシ配布を行い、就業先の拡大に努めました。併せて、区内約150ある寺社仏閣のほとんどを訪問し就業先の拡大を図り、新たな業務の受注につなげました。

さらに、保育施設の派遣業務については、東京しごと財団と協働して、区内6新聞社にセミナーのチラシの折り込み配布及びポスティングを行い、意欲のある人材の確保に努めております。

新たな分野の就業開拓の取組としては、国のデジタル人材育成補助金を活用して、スマートフォン講習の講師育成と区民向け講習会を実施し、大変ご好評をいただいております。今後、この分野での事業の拡大を進めてまいります。

② 適正就業の推進

シルバー人材センターは、雇用関係を前提とした就業ではなく、地域の高齢者による自主的な就業活動を理念としていることから、独立性の高い請負や委任によって仕事を引き受けています。

請負契約とは、労働の結果として仕事の完成を目的とするもので、労働者派遣と異なり、お客様と会員との間に指揮・命令関係を生じさせることはできません。

当センターは、公益法人制度改革への対応を推進し、より一層のコンプライアンス（法令遵守）の徹底に努め、新たに依頼された事業が関係法令に抵触するおそれのある場合は、事業を打ち切る他に、シルバー派遣事業への転換を行

う等、依頼主の協力を得ながら事業が違法となることの無い様、受注に努めました。

③ 会員の拡充を図る

令和4年3月の会員数は1,210人となり、主要目標である、全国シルバー人材センター協会が定めた、第2次100万人計画に基づく令和3年度目標会員数1,208人の増員目標は達成しました。

会員募集説明会は、YouTubeを活用して人と人の接触機会を低減することに加え、入会説明時間を予約制にするなど、コロナ禍における取組を推進したほか、区報ぶんきょうへの掲載やポスティングを展開し会員の拡充に努めました。

また、保育施設や介護施設で派遣事業を担う新規入会者を確保するためにセミナーを実施し、参加者の多くが入会していただくことができ、こちらも大きな成果を収めることが出来ました。

さらに、例年新規入会者が減少する下半期に、新規入会者と紹介者にプレゼントを贈呈する新規入会キャンペーンを新たに実施し、一定の成果を上げることができました。

一方で、退会会員を減少させる取組としては、今までの未就業相談会を刷新し、未就業会員に就業に関するアンケート調査を行う他に、就業に向けた具体性のある就業紹介を行い、会員が希望する職種への斡旋を行いました。また、事務局内において全職員が参加する連絡会議を開催し、新規入会会員が未就業者にならないよう、きめ細かな対応を行いました。

文京コミュニティバスの車内アナウンスの実施やパンフレットを地域活動センターなどに配架する他、様々な地域の催し物等の機会を通じて、広報活動を展開することにより周知に努め、シルバー人材センターの理念に賛同して、働く意欲を持った高齢者の加入促進を図りました。

コロナ禍において全国的にはシルバー人材センター会員の減少が続く中、本区の会員の増加が続いていることは喜ばしいことですが、伸び率はやや鈍化しております。引き続き、「会員1人がプラスアルファ1会員の獲得を目指して」をテーマに創意工夫を凝らし積極的な広報活動を継続して展開する予定です。

④ 会員の自主・自立的な組織活動と共働・共助による就業を推進

コロナ禍において会員相互の交流は難しいものがありますが、組織活動の活性化を目指して、地区地域班及び仕事別グループを中心に自主・自立的な組織活動を展開しました。地区においては、毎年実施していた懇親会や散策の会等の各地区の交流は実施されませんでした。4年度実施に向けた意見交換が行われました。

さらに、センターにおける就業の推進や地域貢献のための事業として、「シルバー緊急隊」「区報ぶんきょうの配付」事業を実施いたしました。また、「シルバーお助け隊」の事業の一環として、コロナワクチン接種予約支援も行いました。コロナ禍における地域貢献事業の依頼は今後も多岐にわたってくるものと考えられます。理事会で意見交換を行いながら、積極的に取り組んでまいります。

また、共助の精神に基づき会員間の連携を強化し、発注者との良好な関係を維持するよう事業を進めました。

⑤ 会員の資質・接遇力の向上を図る

各種会議、講習会、就業説明会、会報などあらゆる機会をとらえて、就業日忘れ、不適切な言葉づかいや態度などの改善に努めました。また、派遣就業者に対しては、外部講師によるビジネスマナー講座を実施し好評を博しました。さらに、これまで年1回だった新入会員研修は5回に拡大し、入会后早期の受講が可能となるよう努めました。

この他、適切かつ円滑な業務遂行に資するため仕事別グループ内において自主的に研鑽を重ねるとともに、東京しごと財団が開催する技能講座や福祉・家事援助サービス事業会員向けの研修「福祉・家事援助サービス研修」等を会員に紹介し、積極的な会員の参加による能力向上・技術習得が図られました。また、東京しごと財団が実施した、「東京しごと財団連合第1回会長会会議」「連合交付金の基礎」等の研修は、YouTubeを活用した一部動画配信方式による会議や研修となるなど、新たな取り組みが進められました。

⑥ 就業の安全確保

就業時の安全の確保は最も重要な課題であり、会報等で繰り返し周知徹底を図るとともに、会員一人ひとりが自覚を持つ行動を促しました。

安全就業の取組は、“安全な就業は全てに優先する”をモットーに、労働関係諸法規を基に安全就業推進計画を策定し、これをひとつずつ確実に進めて参りました。安全管理委員会では策定した安全対策実施計画に従い、各会員が自身に起こり得るものとして油断せずに事故防止に心がけるよう周知しました。

さらに、安全支援員による就業現場の安全確認・点検調査及び指導のため、就業現場を巡回し就業時の安全保護具の着用確認や途上時の交通事故の防止など、事故を未然に防ぐための指導を行っています。また、令和3年度は東京しごと財団の安全就業パトロール指導員の安全点検も行われ、助言を頂いております。

就業時の事故防止や就業途上時の交通事故対策だけでなく、熱中症防止など時期に応じた体調管理に努めるよう注意喚起を行いました。

しかしながら、残念なことに令和3年度は前年を大きく上回る14件の傷害事故が発生してしまいました。これらの多くは、転倒事故と自転車事故になります。こうしたことから、令和4年度は安全就業の推進に向けてさらに取組を強化してまいります。

⑦ 就業相談

事務局は、日常的に気軽に就業相談が行える環境、雰囲気づくりに心がけました。また、11月には複数回に渡る相談会を実施し、会員の希望に応えられるよう努めております。新入会員の方には研修会の後に就業相談を実施し、入会后早期に就業できるよう工夫しております。

なお、相談においては、全国シルバー人材センター事業協会や東京しごと財団等から提供された就業に関する情報を的確に活かしてまいりました。

⑧ ボランティア活動の推進

センターの会員は、ボランティア活動をはじめとするさまざまな社会参加を通じて、高年齢者の健康で生きがいのある生活の実現と、地域社会の福祉の向上と、活性化に貢献しています。コロナ禍のため、社会福祉協議会が実施する

使用済み切手の収集に協力する活動のみとなりましたが、綺麗な図柄の切手を提供していただき、会員の皆様の暖かい配慮を感じることが出来ました。

⑨ 事務局体制の整備

派遣事業の拡大により、国及び東京しごと財団の補助金を活用できることとなったため、安定した事務局運営が可能になりました。

また、昨年4月に新規職員を1名採用しました。適切に人材育成を行い、事務局機能の充実に努めてまいります。

さらに、湯島いきいき館に嘱託職員及び臨時職員を配置し、湯島分室と位置づけ機能強化を図りました。現在、植木剪定や大工仕事の拠点となっておりますが、さらなる充実を検討してまいります。

3 主な事業実績

(1) 請負契約

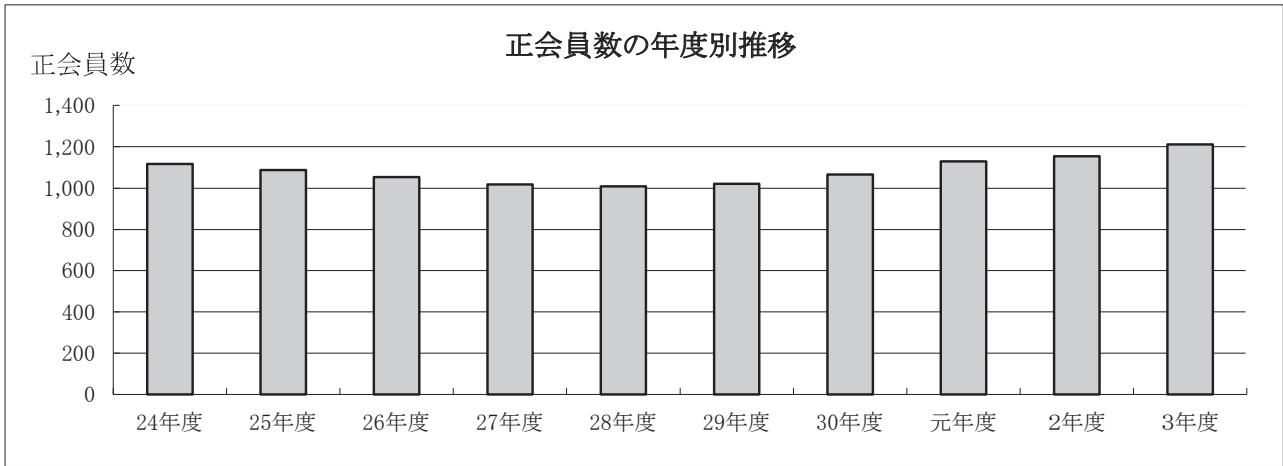
項 目	令和3年度実績	令和2年度実績
正 会 員 数	1,210 人	1,153 人
就業実人員	913 人	826 人
就 業 率	75.5 %	71.6% %
就業延日人員	93,774 人	83,835 人
受託契約件数	6,967 件	6,395 件
受託契約金額	380,297,971 円	345,929,050 円
配 分 金 額	352,057,870 円	320,325,827 円
就業会員の平均配分金額	385,606 円	387,804 円

(2) 派遣契約

項 目	令和3年度実績	令和2年度実績
登 録 会 員 数	269 人	219 人
就業実人員	200 人	148 人
就 業 率	74.3 %	67.6 %
就業延日人員	7,790 人	5,603 人
受託契約件数	48 件	42 件
受託契約金額	52,469,582 円	34,882,437 円
賃 金	40,134,531 円	27,965,209 円
就業会員の平均賃金額	200,673 円	188,954 円

(3) 会員の状況

① 正会員数の年度別推移



年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
正会員数	1,116	1,086	1,052	1,016	1,007	1,020	1,064	1,128	1,153	1,210

② 正会員の入退会の移動状況 (人)

区分	計	男	女
令和2年度末	1,153	606	547
入会者	173	72	101
退会者	116	67	49
令和3年度末	1,210	611	599

③ 入退会時の平均年齢 (歳)

区分	計	男	女
入会者	70.4	71.5	69.5
退会者	77.7	78.8	76.2

④ 年齢階層別正会員の構成 (人)

年齢階層	計	男	女
60歳未満	0	0	0
60～64	54	11	43
65～69	185	79	106
70～74	402	188	214
75～79	331	182	149
80～	238	151	87
計	1,210	611	599
平均年齢	74.8	76.0	73.6

⑤ 年齢階層別正会員の就業人数 (人)

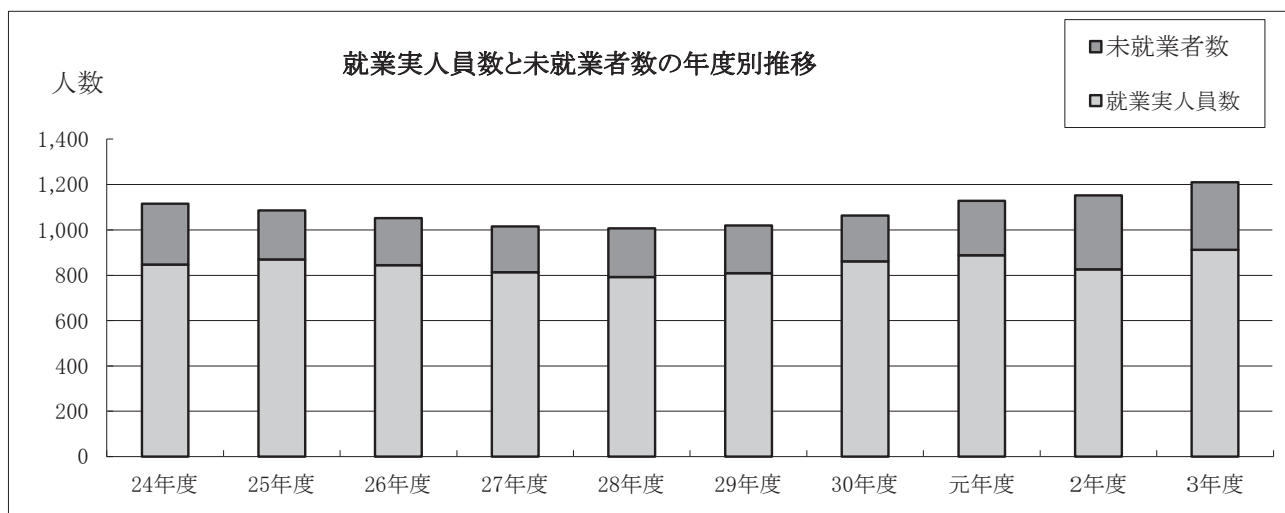
年齢階層	計	男	女
60歳未満	0	0	0
60～64	25	6	19
65～69	121	53	68
70～74	306	142	164
75～79	275	156	119
80～	186	119	67
計	913	476	437
平均年齢	75.8	76.7	74.8

⑥ 在会期間別正会員数（人）

年数階層	計	男	女
1年未満	169 (152)	69 (66)	100 (86)
1年以上2年未満	140 (145)	62 (67)	78 (78)
2年以上4年未満	208 (174)	94 (80)	114 (94)
4年以上6年未満	147 (120)	72 (68)	75 (52)
6年以上8年未満	101 (118)	60 (65)	41 (53)
8年以上10年未満	105 (112)	53 (59)	52 (53)
10年以上	340 (332)	201 (201)	139 (131)
計	1,210 (1,153)	611 (606)	599 (547)

() 内は令和2年度

⑦ 就業実人員数と未就業者数の年度別推移



年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
正会員数	1,116	1,086	1,052	1,016	1,007	1,020	1,064	1,128	1,153	1,210
就業実人員数	847	870	845	814	792	810	862	888	826	913
未就業者数	269	216	207	202	215	210	202	240	327	297
就業率 %	75.9	80.1	80.3	80.1	78.6	79.4	81.0	78.7	71.6%	75.5%

(4) 受託請負契約の状況

① 受託契約金額及び公民比較の年度別推移

年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
契約金額 (百万円)	354	349	343	335	342	344	363	361	345	380
公共 %	40.3	40.5	41.3	43.9	44.7	46.8	46.9	41.8	43.2	43.0
民間 %	59.7	59.5	58.7	56.1	55.3	53.2	53.1	58.2	56.8	57.0

② 配分金及び就業延人員の職群別内訳

職 群 名	配分金 (円)	就業延実人員 (延日員)
管理群 (区民会館、アカデミー館等)	115,752,603	24,910
一般作業群 (放置自転車、清掃等)	152,497,067	46,233
サービス群 (家事援助、交通指導等)	39,118,395	12,605
技能群 (植木、表具等)	23,333,715	3,325
事務整理群 (筆耕、試験監督等)	12,032,471	2,113
技術群 (経理等)	137,460	31
折衝外交群 (配達、チラシ配布等)	9,186,159	4,557
その他	0	0
計	352,057,870	93,774

(5) 受託派遣契約の状況

① 受託契約金額及び公民比較の年度別推移

年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
契約金額 (百万円)	-	-	-	-	-	-	-	39	35	52
公共 %	-	-	-	-	-	-	-	67.1	61.7	54.9
民間 %	-	-	-	-	-	-	-	32.9	38.3	45.1

② 賃金及び就業延人員の分類別内訳

分 類	賃 金 (円)	就業延実人員 (延日員)
管理的職業	0	0
専門的・技術的職業	4,932,233	1,607
事務的職業	24,794,648	3,168
販売の職業	0	0
サービスの職業	10,407,650	3,015
保安の職業	0	0
農林漁業の職業	0	0
生産工程の職業	0	0
輸送・機械運転の職業	0	0
建設・採掘の職業	0	0
運搬・清掃・包装等の職業	0	0
計	40,134,531	7,790

ポスターの掲示	町内会へのキャンペーンポスター掲示 12/6～
インターネットホームページによる受注情報の案内	https://webc.sjc.ne.jp/bunkyo/ に随時掲載
マスコミ関係	<ul style="list-style-type: none"> ・「月間シルバー人材センター」4月号「特集事例」(取材 1/15) ・『セカンドステージ・サポート・ナビ』に関する取材協力 (10/23)
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・介護サービス事業者ガイドブック「ハートページ」(2021～2022年版) ・令和3年版「高齢者のための福祉と保健のしおり」 ・令和3年版ぶんきょう(文の京)の社会福祉 ・Bーぐるバスの車内広告として会員募集ポスター掲示(12/6～13) ・区設掲示板に会員募集のポスター掲示(12/10～17) 200か所 ・福祉センター江戸川橋 アートギャラリー展示会 シルバー人材センター紹介掲載(11/6～7) ・フミコム キャンペーンチラシの配架(11/18～3/1) 50部 ・ハローワーク飯田橋 就業開拓に関するチラシの配架(1,000部) ・シニア生涯セミナー キャンペーンチラシの配布(12/20) 20部 ・シルバーお助け隊高齢者のしおりへの折込(3/16～28) 2,600部 ・シルバーお助け隊区設掲示板にポスター掲示(3/22～28) 200か所

(2) 高齢者の就業に関する調査研究

事業名	実施状況等
会員意向調査	<ul style="list-style-type: none"> ・就業に関するアンケート調査(334名) 10/1(金)～10/29(金) ・新規継続就業職種希望及び職種変更希望受付(54名) 10/1(金)～10/29(金) ・継続就業職種就業基準該当者面談会員(122名) 11/15(月)～12/10(金)
会員現況調査	随時実施中
就業会員実態調査	<ul style="list-style-type: none"> ・就業会員実態調査実施(適正就業推進) ・安全管理委員・安全支援員による安全就業調査及び指導巡回 8/1(日)～9/30(木)
派遣事業調査研究	一般労働者派遣事業調査研究
定期健康診査受診と報告	随時実施中
センター事業の調査研究	理事会、総務事業委員会、安全管理委員会等で検討

(3) 高齢者の就業に関する相談

事業名	実施状況等
新会員の職種の適性等相談	シルバー人材センター事務所窓口で随時実施
高齢者の仕事相談	シルバー人材センター事務所窓口で随時実施
就業者相談	相談会員52名 10/1(金)～10/29(金) 就業相談会 11/16(火)・11/24(水)・11/30(火)

(4) 希望と能力に応じた就業機会の開拓及び提供

事業名	実施状況等
継続就業希望及び職種変更 対象者相談	相談者数41名
ホワイトカラー層等就業開拓	試験立会い等開拓
就業専門員・就業推進員による 就業開拓	就業開拓、就業相談、就業調整等
ゆかた带着付け教室の開催(事業PR)	コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
継続就業調整会議	1月14日
事業所訪問(発注者と会員の面接等)	作業現場等で実施
政策目的随意契約の拡充	10月21日(木)文京区長に対して、会長・副会長・常務理事によるシルバー人材センター活動への支援要請

(5) 研修の実施及び参加

事業名	実施状況等
新入会員研修	6/28.9/6.9.16.12/13.3/23
役員研修	決算監査と監事の役割(4/16)、(公財)東京しごと財団連合第1回会長会議〔YouTubeを活用した一部動画配信方式による会議〕(7/7)、経営管理～シルバー人材センターにおけるリスクマネジメント～(11/22)
会員研修	シルバー派遣実務担当者研修(7/27)、パソコン出張サービス(8/30・8/31・9/1)、福祉・家事援助サービス(生活支援サービス研修)第4回(10/20・10/25・10/26・10/29・11/1)、家事援助サービス(ハウスクリーニングⅢ)第2回(11/25・11/26)、生活支援サービス(調理)研修(11/26)、普通救命講習(小石川運動場・区民会館)(12/1)

職 員 研 修	新任事務局長研修（4/23）、デジタル時代のシルバー人材センター（6/25）、シルバー人材センター適正就業ガイドライン【YouTubeを活用した動画配信方式による受講】（7/26）、シルバー派遣実務担当者研修(7/27)、NRI 社会情報システムユーザー研修会【YouTube 利用した動画配信方式による受講】（8/24）、「ステップアップ接遇（クレーム対応）第1回」（9/7）、連合交付金の実務【YouTube 利用した動画配信方式による受講】、第1回福祉・家事援助サービス事業担当者交流会（9/30）【YouTube 利用した動画配信方式による受講】、就業開拓新任職員向け就業開拓勉強会（11/5）、総会運営について～事前準備のポイント（1/24）、福祉・家事援助サービス事業担当者交流会第2回（2/16）
その他の講習会研修会	これからのベテラン社員(65歳以上)雇用のポイント（7/6）、新任安全管理委員勉強会（7/9）、全国シルバー人材センター事業協会主催適正就業担当者会議【YouTube 利用した動画配信方式による会議】（10/18）

(6) その他の事業

①会員の自主・自立的な組織活動

事業名	実施状況等
第11回定時社員総会の開催	6/22
理事会の開催	4/14.5/19.6/22.7/14.8/18(書面). 9/8. 10/13. 11/17. 12/15（書面）.1/12.2/9.3/2
会計監査	5/10. 7/14.11/17.2/9
総務事業委員会の開催	4/7.5/12.7/7.8/18.10/6.11/4.12/15.1/26.2/16
安全管理委員会の開催	7/30. 10/21.3/3
三役会	4/5.5/10.6/7.7/5.8/2.9/6.10/4.11/1.12/6.1/4.2/7.3/7
女性委員会の開催	5/27.9/1.12/13
地区地域班長会の開催	6/1.9/24.1/28
仕事別グループリーダー・サブリーダー会の開催	7/8.12/3

②自主的組織活動への助成

事業名	実施状況等
地区地域班、仕事別グループ助成	(会場使用料、会議費、通信費等の助成) ○地区地域班 第3地区班長会（10/20） ○仕事別グループ 植木グループ(4/9.9/23.10/7.11/24.) 福祉・家事援助サービス及び派遣作業グループ全体会（11/10）、地域活動センター会議室・区民会館グループ全体会（11/12）、民間等

	施設管理グループ全体会・アカデミー館グループ全体会（11/15）、 学校受付窓口グループ全体会（11/18）、学校受付管理（安全対策） グループ全体会（11/25）、駐輪場・放置自転車グループ全体会 （11/30）、地域社会サポートグループ全体会（11/30） （小学校児童）交通指導グループ全体会（12/1）、除草・屋内外清掃 グループ全体会（12/2） ○女性委員交流会（10/14）
班長、リーダーへの活動補助	代表班長、班長、リーダー、サブリーダー

③ 社会奉仕活動事業

事業名	実施状況等
社会福祉協議会みまもり訪問事業ボランティア	役員1名・会員3名
社会福祉協議会主催の健康ボランティア講師（麻雀体験教室）	役員1名・会員1名
着物着付け教室	コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
東京大マラソン祭り2022	コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
社会福祉協議会への文京区地域貢献（福祉）のための使用済み切手収集	使用済み切手の収集に協力 5月・7月・9月・11月

④ その他

事業名	実施状況等
シルバーお助け隊（区補助事業）	70歳以上の高齢者のみ世帯、障害者のみ世帯（263回）3月迄 （日常生活におけるちょっとした困りごと） *30分程度で行える軽易な仕事
シルバー緊急隊（区補助事業）	外出に不安を抱える70歳以上の高齢者、障害者（226回）3月迄 （生活必需品の買い物を代行）
他団体との協力	文京区役所、文京区町会連合会、文京区高齢者クラブ連合会、 （公社）全国シルバー人材センター事業協会、（公財）東京しごと財団、 第二ブロックシルバー人材センター、ハローワーク、（一社）文京区勤労共 済会、（社福）文京区社会福祉協議会等
事務局体制の整備	・センター財政の安定的な運営と健全性の確保 ・事務費収入の確保と効率的な事務局運営 ・経理の健全性を確保するための監査体制の充実